

2021年9月30日  
マックスバリュ東海株式会社**令和3年度 革新的ロボット研究開発等基盤構築事業  
ロボットフレンドリーな環境構築支援事業に採択  
～デリカ長泉工場に惣菜自動盛付ロボットを導入～**

マックスバリュ東海株式会社（本社：静岡県浜松市東区／代表取締役社長：神尾 啓治）は、経済産業省が推進し、一般社団法人日本機械工業連合会（以下、JMF）が公募する「令和3年度 革新的ロボット研究開発等基盤構築事業」（以下、本事業）に採択され、一般社団法人日本惣菜協会（以下、日本惣菜協会）、パートナー企業とともに、本事業を進めてまいりますので、ご案内申し上げます。

当社は食品スーパーマーケットとして、生鮮食品や加工食品はもちろん、惣菜、弁当、サラダなどのデリカ商品を販売し、また、一部のデリカ商品は自社工場にて、製造しています。工場では盛り付け作業をするために多くの労働力が必要な中、機械化が進んでおらず、労働力の確保が課題となっています。

本事業の目的は、ロボット導入が進まない食品分野、特に惣菜製造業における、ロボット・AI導入を促進するロボットフレンドリー（以下、ロボフレ）な環境を構築することにあります。

日本惣菜協会は本事業の代表として、当社や惣菜製造会社と、課題解決のためのトップ技術を持つ企業とともに、ロボット・AIを実現場に導入し、ロボフレな環境構築事業を推進しています。当社は日本惣菜協会に加盟しており、小売業、惣菜製造工場の運営ノウハウがあることから、当社のデリカ長泉工場にて、ロボフレ化を推進してまいります。

当社は、この事業を通じて、多くの人手を要する全国の惣菜工場が直面する共通の課題解決に向け、多くのパートナー企業の力を借りて、取り組んでまいります。

**【当社取組み概要】**

導入施設名称：デリカ長泉工場 静岡県駿東郡長泉町

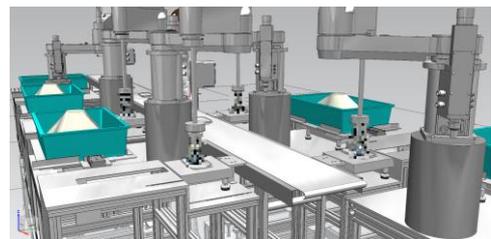
導入時期予定：2022年2月

研究開発内容：惣菜自動盛付ロボット

AIによる注文量予測

量子コンピュータによるシフト計算

を行うアプリケーション開発

盛付ロボットシステムイメージ  
株式会社FAプロダクツ提供

想いを形に、「おいしい」でつながる。



マックスバリュ東海株式会社

〒435-0042 静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町1295番地1  
URL <https://www.mv-tokai.co.jp>

【お問い合わせ先】

経営企画部 広報・IRグループ

TEL 053-581-7099

## 【本事業の背景】

経済産業省では、人手不足が深刻化している、施設管理、小売・飲食、食品製造の3分野について、ロボットのリーディングユーザーを核に、システムインテグレーター等が集い、ロボフレな環境構築に向けた検討を行う場として、「ロボット実装モデル構築推進タスクフォース」(TF)を立ち上げ、昨年、その検討結果を取りまとめました。

食品分野においては、特に惣菜・お弁当などの中食の盛り付け工程は自動化の難易度が高く、現在、その工程の大半を人手で行っており、人手不足への対応、労働生産性向上、工場における三密(密閉・密集・密接)回避のためには、盛り付け工程を自動化し、無人化・省人化を目指すことが必要との結果に至りました。

柔軟・不定形の食品を、迅速に見栄え良く盛り付けることは、ロボットにとって極めて難易度の高い作業であり、それをロボットで実現することとなれば、高度な技術を活用した高価格なものとなり現場実装が進みません。

そこで、ロボットにとって盛り付けしやすい盛り付け方法や、掴みやすい包装容器の在り方等、ロボットにやさしい環境、ロボフレな環境を構築することが必要であると結論付け、このロボフレを推進する事業に600社強の惣菜関連企業の会員を持つ弊協会が代表として選出されました。

## 【惣菜盛付ロボットモジュールの開発と現場実装によるロボフレ環境構築】

本事業の代表として日本惣菜協会は、ロボフレ加速のため惣菜盛付ロボット開発経験を持つ(株)アールティ(以下、RT)に参画頂き、RTの惣菜盛付協働ロボットFoodlyを惣菜企業3社(株)ヒライ、藤本食品(株)、イチビキ(株)に導入し、各種ロボフレな環境の検討を進めます。更に、このRTの協力の下、生産性を重視した盛付ロボットシステムの開発を(株)FAプロダクツ(以下、FA)と食品ロボットシステムで実績の高いコネクテッドロボティクス(株)(以下、CR)を中心に、(株)エクサウィザーズの協力の下進め、当社のデリカ長泉工場に導入する計画です。

また、将来、ロボットの導入を加速化するために、FAとともに設置、保守スキームを構築するとともに、リース企業大手とリースおよびレンタルスキームを、人材派遣会社ウィルオブ・ワークと連携しているRTとロボット派遣スキームの構築検討を進めます。

更に、人とロボットが混在している状況下で惣菜の生産をする場合において全体最適化を実現するため、AIによる注文量予測及び量子コンピュータによるシフト計算を行うモデルの開発を、最先端テクノロジー企業の(株)グルーヴノーツと、ユーザー企業として当社や(株)グルメリカ、(株)デリカサイト、(株)ニッセーデリカ、(株)ヒライとともに進めます。

上記の開発に基づき完成する盛付ロボットシステムの導入コストをより低減させていくべく、(株)オフィスエフエイ・コムとともに廉価な盛付アームロボットの構想設計を進め、日本サポートシステム(株)及び(株)ファミリーマートとともに、廉価なトップシール機の構想設計を進めます。将来的には、これらの構想設計に基づき、廉価な盛付アームロボットやトップシール機の開発を進めることを想定しています。

想いを形に、「おいしい」でつながる。



マックスバリュ東海株式会社

〒435-0042 静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町1295番地1  
URL <https://www.mv-tokai.co.jp>

【お問い合わせ先】

経営企画部 広報・IRグループ

TEL 053-581-7099

## 【プロジェクト参画企業（協力企業含）】（50音順）

(株)アールティ  
イチビキ(株)  
(株)エクサウィザーズ  
(株)FAプロダクツ  
(株)オフィスエフエイ・コム  
(株)グルーヴノーツ  
(株)グルメデリカ  
コネクテッドロボティクス(株)  
(株)デリカサイト  
(株)ニッセーデリカ  
日本サポートシステム(株)  
(株)ヒライ  
(株)ファミリーマート  
藤本食品(株)  
マックスバリュ東海(株)

想いを形に、「おいしい」でつながる。



**マックスバリュ東海株式会社**

〒435-0042 静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町 1295 番地 1  
URL <https://www.mv-tokai.co.jp>

【お問い合わせ先】

経営企画部 広報・IRグループ  
TEL 053-581-7099